

せたな



◎高齢者の自立生活を支援します!!

瀬棚町生活支援ハウスが
来春オープン!!

議会のうごき 第3回 瀬棚町議会定例会

9th 北海道せたな
モニターツアー

2003.9.13-19

表紙写真：北海道せたなモニターツアー（産業体験）

◎高齢者の自立生活を支援します!!

瀬棚町生活支援ハウスが 来春オープン!!



建設中の支援ハウス

高齢者の皆さんが安心して健康で明るい生活を送れるよう、介護支援機能、居住機能、交流機能を総合的に提供できる、ケア付の共同生活施設として、瀬棚町が現在建設を進めている「生活支援ハウス」ですが、今月はその詳細についてお知らせします。

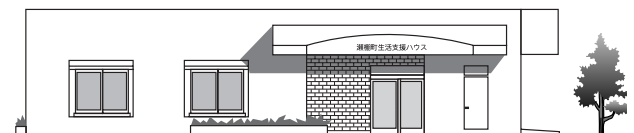
生活支援ハウスって どんなところ?

生活支援ハウスは施設ではなく住宅です。この支援ハウスでは、利用者は個室で生活し、部屋での自炊や配食サービスも利用できます。

支援ハウスでは、生活援助員から相談、助言を受けることができ、緊急時の対応もあるので、安心して生活できます。必要であれば、介護保険のサービスも受けることができます。

入居できる人は?

支援ハウスに入居できる方は、瀬棚町に住所を有し、原則として60歳以上の一人暮らしの方、夫婦などの世帯で、家族により援助



生活支援ハウス立面図

を受けることが困難な方であり、生活は自立しているが高齢などの理由で独立して生活することに不安がある方が入居できます。

利用定員と 建物の構造について

個室が6部屋（1室28.35㎡）2人部屋が2室（1室37.15㎡）あり、10名の方が入居できます。

個室はキッチン、調理器具（電磁調理器）、トイレ、洗面所、暖房完備になっています。

浴室と洗濯室は共同で、オール電化になります。

入居料金は?

収入によって町が定める利用料を負担していただきますが、前年度の収入金額が120万円未満の方は料金がかかりません。収入金額によって料金が違います。（0円～5万円）

健康料理教室 味彩倶楽部



「テレビ番組などで活躍中の講師として登場!!」

今回の健康料理教室「味彩倶楽部」はテレビ番組（料理の鉄人や貧乏脱出大作戦など）でおなじみの「もみあげ新さん」こと藤田新さんが瀬棚の食材を利用した健康的でおいしい家庭料理を教えてください。

開催日

10月18日 土

会場

ふれあいセンター

開催時間など

【1回目】

午前10時～午後12時30分

テーマ

「いつもとは一味違う簡単夕食」

対象

乳幼児（おおむね0歳～6歳）を持つ親・妊婦

【2回目】

午後6時～午後8時30分

テーマ

「新鮮素材を使った粋な料理」

対象

一般市民

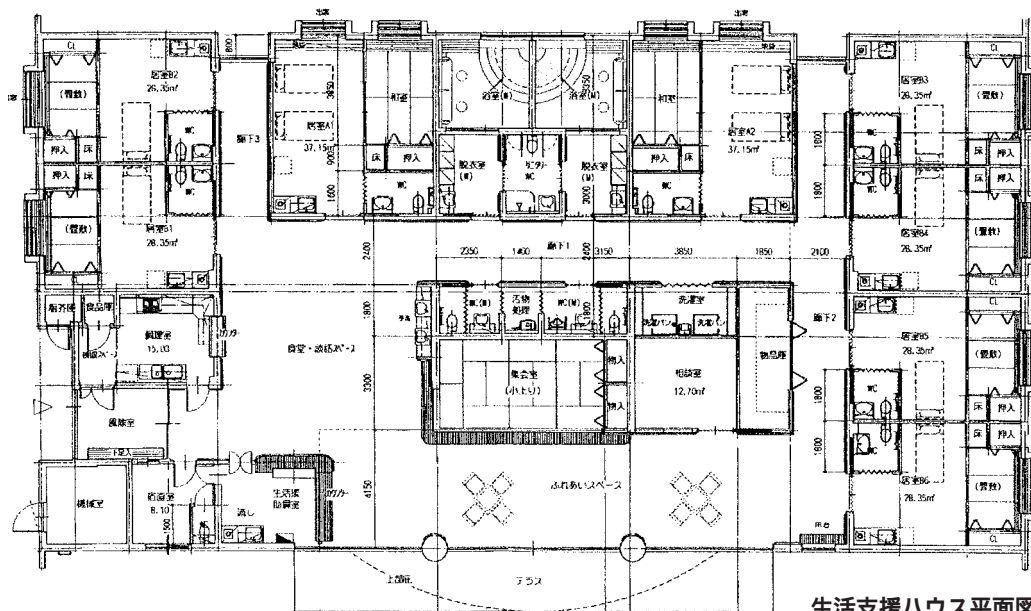
申し込みについて

10月16日までに

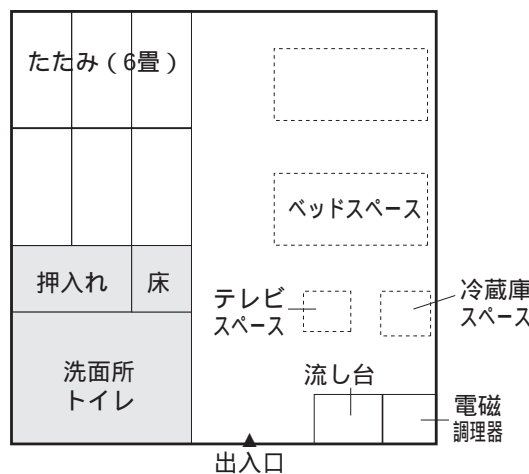
保健センター ☎7-3990へ

定員はそれぞれ30名です。

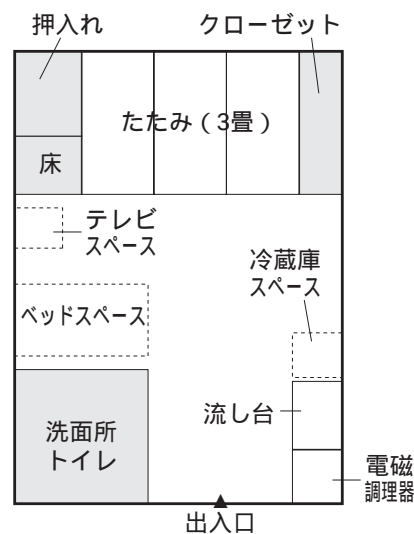
【担当：保健福祉課保健推進係 高橋牧子】



生活支援ハウス平面図



2人用居室
(37.15㎡)



1人用居室
(28.35㎡)

(例) カーテン・電話、テレビ、

生活支援ハウスは生活の場として利用していただく住宅です。支援ハウスが自分の生活場所となりますのでいままです自宅・公営住宅などで使用していた家財道具が必要となります。(収納には限りがありますのでそれほど多くは持ち込めません)

利用にあたって…

そのほか、自分の部屋で使用される電気代、下水道代、電話代（加入料・通話料）は自分の負担になります。また、共有部分の共通経費や自分の食事代がかかってきます。

利用はいつから？

平成15年7月に工事着工し、現在建設中で工期は平成16年1月までとなっています。その後施設見学会、申し込み手続きなどを予定しており、オープンは平成16年4月を予定しております。

お問い合わせ先
在宅介護支援センター
☎7・3840

冷蔵庫・タンス・小さい食器棚・調理器具・ベッドなど

調理については安全を考え、電磁調理器を利用していただくこととなります。(電磁調理器の鍋など、調理器具が必要となります。)

第3回 瀬棚町議会定例会

第3回瀬棚町議会定例会が9月25日から9月29日（26日から28日まで休会）まで開かれ、一般質問や補正予算のほか、議案9件などが審議されました。決まった内容は次のとおりです。

条例

●瀬棚町船揚場施設管理条例の制定
町内の船揚場を町の施設として管理するために必要な事項を定めました。

●瀬棚町立学校職員の自家用自動車の公務使用に関する条例の制定
瀬棚町立学校の教職員（給食センター栄養職員含む）が公務のため自家用自動車を使用することについて必要な事項を定めました。

同意

●瀬棚町教育委員会委員の選任
任期満了に伴い、引き続き現職の「房崎弘隆」氏が選任されました。

認定

●平成14年度瀬棚町一般会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町老人保険特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定

意見案

●北海道新幹線の建設促進を求める要望意見書
●一般道場における遺伝子組換えイネ試験栽培反対に関する要望意見書

一般質問

5名の議員からの一般質問の質問事項についてご紹介いたします。くわしい答弁内容は、後日発行の議会だよりをご覧ください。

●三杉荘運営の適正化について
●ゴミ焼却炉の回収について
●夕陽が丘公園の遊具充実について
●あじさい広場のバリアフリー化について
●町道がんび代幹線の一部改修について
●農業振興対策について
●北島歌（美谷）地区国道改修について
●介護ボランティアの創設について
●児童保育と学校教育について
●高齢者世話付住宅の建設について
●まちづくり基本条例の制定について
●雇用対策について
●洋上風車の売電契約について
●国保事業の広域化等について
●ブックスタート事業の推進について
●子どもの読書活動の推進について

平成14年度各会計決算を認定

補正予算

●平成15年度一般会計補正予算（第5号）
予算総額に一、九六六万七千円を追加し、総額三億三、一五八万三千円となりました。

●平成15年度老人健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
一、二九一萬八千円を追加し、総額四億六九七万六千円となりました。

●平成15年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
出産育児一時金の増額など五九七万五千円を追加し、総額三億五、一五九万

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第3号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第3号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

Q. 瀬棚での7日間はいかがでしたか？

大沢俊介



北海道は、今回が2回目です。瀬棚の農業・水産業などの重要な産業を見て、体験できたことが、ただの観光と違い勉強になりました。これからも、瀬棚町に何度か来ることもあると思いますが、そのときはどうぞよろしくお願いします。

平林雄太



初めて北海道に来て、初めて飛行機に乗った。たくさんの人と出会い、いろいろなことを経験した。たくさん迷惑もかけた。本当に教えられることが多かった。この思い出は一生忘れないだろう。そして、またここに来たいと思います。

森 明子



お世話になりました。初めて瀬棚町を訪れ秋鮭漁や牛の出産、マリンスポーツまで体験でき、小さな町なのに、なんてたくさんのドキドキが詰まっているところだろうと感じました。また、役場や農家の皆さんのおかげでとても充実した時間を過ごすことができました。これからも温故知新、温かい人柄と雄大な自然を守りつつ、町が発展していくことをツアー参加者としてささやかながらお手伝いさせていただきます。ありがとうございました。

百瀬さほ子



今回のモニターツアーでは、瀬棚の自然を満喫し、牛の出産にまで立ち会うことができました。町の人たちとの交流もとても楽しかったです。今後の人生に必ず役立つ経験ばかりでした。大変お世話になりました。ありがとうございました。今度はプライベートでまた瀬棚に遊びに来ます。

徳増絵里子



一言で表現するのが難しいほど、楽しかったこと、感動したこといろいろ詰まった一週間でした。お世話になりました。ありがとうございました。

目黒直子



瀬棚は「これからの町」という印象を受けました。短い間だったので、表面部分しか見ることはできなかったかもしれませんが、皆さん一人一人が町のために頑張っていることが分かりました。素材の良さを大切に、新しいことに取り組む姿勢など、気持ちの強さにとても感動。貴重な体験の中で生産者側の厳しい現状なども聞けました。今まで何気なくしていた食生活の中、そこまで考えることはありませんでした。体験を通じて、粗末にはできない問題だと深く感じました。こうした機会がなければ、決して見る・聞くことができなかったと思いますので、これからもこのモニターツアーを続けて欲しいです。一人でも多くの人に同じ体験を通して、見て、聞いて、感じて欲しいと思います。「瀬棚町」の良さを知ってしまった者として、自分には何ができるか分かりませんが、協力して町を支援していきたいと思っています。一番の理想は、自分の県や町、周囲の人との橋渡しができればいいなと思います。

9th 北海道せたなモニターツアー

2003.9.13-19

9月13日～19日までの7日間、都市部の青年を対象に瀬棚町の農漁業などの産業体験を通じて、地域間交流を目的に「北海道せたなモニターツアー」が開催されました。このモニターツアーは今回で9回目を迎え、今年は6名の方が参加されました。参加者は、それぞれの希望した農漁業の作業体験などを行いました。



今回の参加者（氏名・年齢・住所・産業体験受入先）

- ▷大沢 俊介（19）埼玉県 - 佐藤農場
- ▷平林 雄太（18）神奈川県- 有機栽培開発部会ハウス
- ▷森 明子（25）東京都 - 井利元農場・加工センター
- ▷百瀬さほ子（27）神奈川県- 大根田農場・加工センター
- ▷徳増絵里子（18）神奈川県- 石立農場・加工センター
- ▷目黒 直子（26）神奈川県- 斎藤漁業部

道農政事務所が「お米出前教室」を開催 お米について楽しく学ぶ!!

9月5日、瀬棚小学校で「お米出前教室」が開催されました。これは、道農政事務所が子どもたちに農業の大切さを知ってもらおうと各地で開催しているもので、今回は、総合的な学習の時間で米づくりをしている5年生が収穫前の事前勉強にと同事務所へ依頼し実現したものです。子どもたちは、米の歴史や日本の食料自給率などをクイズを交えながら楽しく学んだほか、給食のお米が瀬棚町で有機栽培されていることなど、瀬棚の農業についても学習しました。最後は、実際に小型もみすり機と精米機を使いお米が精米になるまでを体験しました。



出身地瀬棚町でASP結成5周年記念プロレス興行 場外乱闘や凶器攻撃で会場も白熱!!

9月13日、B&G体育館を会場に瀬棚出身のレスラー、畠中浩旭さん（左写真：右側のレスラーが畑中さん）率いる「アジアンスポーツ・プロモーション」(ASP)の結成5周年記念プロレス興行が開催されました。リング上で華麗に繰り出される技の応酬だけでなく、覆面レスラーの登場や場外乱闘のほか、タッグマッチや町長杯を賭けたバトルロイヤルなど、間近で繰り上げられる熱戦に、観客も熱い声援を送っていました。



漫才で覚える「新エネルギー教室」 笑いを交え楽しく環境学習

9月9日、瀬棚小学校で町内の小学5年生と6年生が、地球環境と新エネルギーについての学習をしました。漫才コンビ「ダムダムダン」の2人の楽しいトークで、笑いを交えながら温暖化の勉強や、それを防止するための「省エネ策」のほか、太陽電池や風力発電などの「新エネルギー」について学習しました。最後にミニソーラーカーを作成して走らせ、光で電気を作れることを体験し、子どもたちからは大きな歓声が上がりました。



コリドー交流情報館

～行ってみよう！となりまち～

長万部町

～長万部町ポイントガイド～ 平和祈念館

丸木似里・俊夫妻「原爆の図・母子像」など、反戦と平和を願う心が生んだ美術工芸品を展示。前庭には、世界的彫刻家、本郷新の作品群が並んでいます。（入場無料）●場所/高砂町（センター通り）●時間/午前9時～午後5時●休館日/月・火曜日、祝日の翌日●問い合わせ先/町民センター ☎01377-2-5396

八雲町

八雲の秋の一大イベント 第14回やくも秋味まつり

浜の男の心意気とばかりに、サケや水産加工品、八雲の物産を格安販売!!。また、豪華景品の当たるゲームやアトラクションも盛りだくさんです。●日時/10月26日（日）午前9時30分～午後1時30分●会場/八雲漁港特設会場●問い合わせ先/八雲町漁業協同組合 ☎01376-2-3101

熊石町

宿泊施設紹介 ひらたない温泉『あわびの湯』

「あわびの湯」では、ジャグジー風呂に海洋深層水を利用しています。北海道ではじめての海洋深層水を利用した公衆浴場ですので、ぜひお越しください。●営業時間/午前9時～午後9時（年中無休）●入浴料/大人450円、小人200円●お問い合わせ先/ひらたない荘 ☎01398-2-3330

大成町

温泉紹介 秘湯『湯とぴあ白別』

深い山々に囲まれた白別渓谷にある秘湯は地元湯治客や観光客に大人気。春夏の緑はもちろん秋の紅葉の美しさも楽しめる「湯の里」として評判です。●場所/大成町字宮野（国道沿に看板あり）●入浴料/無料（お心のある方に清掃協力金として100円頂いています。）

北檜山町

田園の湯宿 ねとい温泉

園に囲まれた温泉宿で、ひなびた雰囲気が心を和ませます。●おすすめ/特製ジンギスカン、ヤマベの甘露煮、ニジマス料理、山菜料理●料金/宿泊6,400円～（1泊2食）日帰り入浴 大人400円、小人200円●泉質/食塩泉、ナトリウムイオン泉●効能/神経痛、筋肉痛、慢性皮膚病・婦人病、冷え症など●問い合わせ・予約先/ねとい温泉 ☎4-5141

今金町

～紅葉を眺めながら～ 奥美利河温泉山の家

夏とはひと味違う秋の奥美利河温泉山の家、紅葉を眺めながら露天風呂はいかがですか。●日帰り入浴/大人300円、小学生150円、幼児 無料●宿泊/大人5,300円～ 冬期間休業のため10月いっぱいの営業となっております、お早めに！●問い合わせ、予約先/クアプラザピリカ ☎3-7111



ふれあい広場・すこやか健康フェア たくさんの来場者で賑わう

9月28日、B&G体育館と武道館を会場に「ふれあい広場」(12回目)・「すこやか健康フェア」(13回目)が開催され、雨の中たくさんのお客さんで賑わいました。アトラクションやゲームなどのイベントや単身体力チェックコーナーなどさまざまな展示コーナーのほか、有機野菜の料理や健康茶の試食コーナーなど内容も盛りだくさんでした。



10月31日のADSL開通を前に初級者を対象としたインターネット教室 まずは、パソコンの電源の入れ方から...

9月24日、保健センターを会場にパソコン初級者を対象としたインターネット教室が開催されました。これは、10月31日のADSL開通を前に、インターネットについて知ってもらおうと「せたなADSL通信革命協議会」が主催したものです。教室は昼の部と夜の部の2回に分けて開催しましたが、夜の部では用意したパソコンが足りなくなるほどたくさんの参加がありました。参加者は、最初にパソコンの電源の入れ方やマウスの持ち方など基本的な操作を学び、その後、実際に自分で機械を操作しながらインターネットやメールなどの体験し、便利な利用方法などを学びました。



ハローワーク からのお知らせ

平成15年11月の函館公共職業安定所職員の北檜山職業相談室派遣日は、次のとおりとなります。

北檜山職業相談室での雇用保険受給手続きについては職員派遣日に職員が取り扱いをしますが、職員の派遣日以外は八雲出張所で手続きをしていただくことになります。

また、お仕事に関するご相談を派遣日以外でも随時行っておりますのでお気軽にご相談ください。

日時

- 11月5日(木)午後1時～午後5時
- 11月6日(金)午前9時～正午

関 北檜山職業相談室

☎ 4・5724

「川の防災情報」を ご利用ください

北海道では、インターネットまたは、携帯電話を利用して、河川の水位や雨量の観測情報を配信していますのでぜひご利用ください。

インターネット

● <http://www.river.go.jp/hokkaido>

携帯電話

● <http://river.go.jp/hokkaido>

関 ハローワーク函館

☎ 0138・26・0735

関 ハローワーク八雲

☎ 01376・2・2509

なお、この情報は無人観測局の情報です。最新情報を見るときは逐次画面を更新してください。

関 函館土木現業所企画調整室

☎ 0138・47・9000

救急員養成講習会の 開催について

日本赤十字社北海道支部では、救急法指導員の不在地域、不足地域を中心に「救急法普及地域」に設定し、「救急法指導員養成講習会」の実施を検討しているところだ。

その前段として、該当する地域で重点的に救急員養成講習会を実施することとなりましたので、皆さんご参加ください。

日時：11月8日、15日、22日
午前9時～午後5時

会場：北檜山町農村環境改善センター

受付：日赤瀬棚分区分（役場総務町民課）

関 役場総務町民課

☎ 7・3311

知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、建設現場で働く方々のための業界退職金制度です。全国どこでも、事業主がかわっても、退職金は通算できます。（平成15年10月1日から建退共制度が一部変わります。）

- 加入できる事業主：建設業を営む方なら誰でも
- 対象となる労働者：建設業の現場で働くほとんどの人
- 掛金：月額300円（平成15年10月1日から310円）掛金は、全額事業主負担で損金または必要経費として処理しています。

＜建設事業主のみなさへ＞

申込手続きは簡単です（加入時に経費はかかりません）
経営事項審査で加点されます
掛金は全額非課税で国が一部を補助します

＜建設現場で働くみなさまへ＞

建退共の手帳を持っていますか
事業主が変わっても退職金は通算して計算されます
宿泊・レンタカー割引等の提携サービス事業も行っています。

関 建退共北海道支部

☎ 011・261・6186

平成15年度 自衛隊生徒募集

採用予定数 (募集人員)	陸上自衛隊生徒 約250名 海上自衛隊生徒 約 60名 航空自衛隊生徒 約 50名
応募資格	中卒（見込み含む） 17歳未満の男子
受付期間	平成15年11月4日(火) ～平成16年1月6日(火)
試験期日	1次：平成16年1月10日(土) 2次：平成16年1月24日(土)
合格発表	1次：平成16年1月19日(月) 最終：平成16年2月17日(火)



自衛隊函館地方連絡部今募集事務所 ☎ 2-0258



お誕生おめでとう

- 尾野 栞太くん
尾野真也さん・智美さん/本町7区
- 菅原 侑晋くん
菅原顕三さん・るみ子さん/本町10区
- 結城 歩夢くん
結城 剛さん・友美さん/三本杉
- 大辻 紘夢くん
大辻直紀さん・みはるさん/本町9区

おくやみ申し上げます

- 須田 千ヨさん (79) 本町4区
- 中田 啓一さん (61) 本町4区

(8月14日から9月15日まで届出)

人口と世帯

	9月末現在 (前月比)
人口	2,790人 (+1)
男	1,341人 (+1)
女	1,449人 (0)
世帯	1,157人 (0)

特設行政相談所を設置します

このような場合はご相談を…
国の仕事、JR、NTT、日本たばこや公庫、公団、事業団といった特殊法人の仕事について、●苦情がある●困っていることがある●こうして欲しい●制度や仕組みが分からない●苦情を申し出たが、説明や措置などに納得いかない●どこに相談して良いか分からないなどのことがありましたらご相談ください。瀬棚町の行政相談員は田村昭司さん(本町9区)です。
☎ 7・23322

特設行政相談所：11月20日～24日 午後1時～4時 やすらぎ館研修室

10自動車点検整備推進強化月間

点検・整備、してる？

あなたの無事が、私の安心です。

安心を、人と地球と、次の世代に。
www.tenken-seibi.com

自賠責保険・共済の期限は大丈夫？

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償

関 函館行政評価分室

☎ 0138・27・1100

償を目的として、バイク・原付自転車は、特に期限切れ、かけ忘れにご注意を！

関 北海道運輸局函館支局

☎ 0138・49・5700

総務町民課戸籍年金係からのお知らせ

担当：浜登幸恵

3号被保険者の皆さん!! 加入手続きはお済ですか？



役場にいただいたお問い合わせの中から一例をご紹介します。今月は「第3号被保険者(厚生年金や共済組合などの加入者に扶養されている配偶者で、20歳以上60歳未満の方)の届出」についてご説明します。

1 第3号被保険者は国民年金保険料を納める必要がありません！

…しかし、届出は必要です。ですから、ご主人(奥さん)の職場が変わったり、一年のうちに一度仕事が切れるような場合は、就職した都度届出が必要になります。

2 ご主人(奥さん)の給料から保険料が天引きされるわけではありません！

保険料は、厚生年金・共済組合が制度全体で負担する仕組みなので、届出をしたのに天引きされていないから加入漏れではないか…と思われるのは誤解です。

3 第3号被保険者の届出先が平成14年4月より変わりました！

従来、役場に届出していただいていたのですが、お勤め先を経由して届けていただく方法にかわっておりますので、第3号の届出の問い合わせについては、勤務先へお問い合わせください。



事比羅神社祭典で「松前神楽」を披露 !!

皆さんは事比羅神社祭典の宵宮祭で「^{かくら}神楽」(上写真)をご覧になれましたか? その神楽を披露してくれたメンバーの一人が、事比羅神社の新しい神主、綿谷信一さん(45)です。綿谷さんは、今年の8月に神恵内村から奥さんの奈美さんと、小学6年生の娘さんの静香ちゃんの家族3人で瀬棚に移住。中学1年生のときに習い始めた松前神楽に魅せられ、中学時代は練習に明け暮れたそうです。そして、その神楽がきっかけで神主の道へ進むことに。現在も仲間と道南各地の祭りで神楽を披露しているそうです。瀬棚は海も山もあり、ふるさと神恵内にいる感じがするという綿谷さんに瀬棚の印象を聞くと、とても活気のある町で、歴史のある花山に感動したそうです。静香ちゃんからは、瀬棚のみんなと一緒に神楽を踊ればいいなどのこと。踊りだけでなく、笛や太鼓だけでも楽しいもので、神楽の指導を通じて瀬棚の皆さんと交流を深めていきたいと、綿谷さんは語られていました。



写真左から神主の綿谷信一さん、奥さんの奈美さん、娘さんの静香ちゃん

編集後記

▼表紙の写真は、モニターツアーで産業体験を行っている森明子さんです。ちょうど井利元さんの農場で、とうもろこしの収穫作業をしているところでした。森さんは、以前のモニターツアー参加者で、現在、ガンバレ瀬棚応援大使として、活躍している黒田さんの部下と聞いてビックリ! ところで、カメラを向けるという表情をしてくれるはず…。今後もモニターに参加された皆さんについては、いろんな形で瀬棚町に関わって欲しいですね。

▼いよいよ、今月の31日に高速インターネット回線「ADSL」が瀬棚町(一部地域を除く)でも開通します。ほかの町では、開通の目安となる申し込み希望者200人を集めるのに苦労しているところが多いと聞きます。しかし、それよりも人口が少ない瀬棚町で、しかも約2カ月で集まったというのは皆さんの関心の高さが伺えます。先日のインターネット教室で予想を超える参加数があったのも納得です。田舎だからこそ、こうした便利なものを有効に活用してまちづくりにつなげて行きたいですね。(尾)